

平成 30 年 10 月

森林部門技術士会 会員各位

森林部門技術士会 会長 根橋 達三

森林部門技術士会 研究例会（林産部会）の開催について《ご案内》

戦後植栽された国産材が十分に成熟して伐期を迎えつつある現在、ようやく我が国の林業と林産が連続した同一のライン上で捉えられるようになって来ました。このなかで、林産での利用を念頭に置いた林業、林業履歴を踏まえた林産利用、新しい木材流通の在り方についての議論を始める必要があると考えます。

そこで、今回は秋田県立大学名誉教授の飯島泰男先生を講師に迎え、我が国のこれからの林業・林産の課題や展望を、広い見地からご講演いただくことにいたしました。

来年度からは、技術士第二次試験における森林部門の4選択科目の内、「林業」と「林産」が統合されて「林業・林産」となります。そのような時代の流れからも、時宜を得た講演であると考えます。

本会会員以外の方々も含め、多くのご参加をお待ちしております。

- 1 日時：平成 30 (2018) 年 11 月 30 日 (金) 15:00 ~ 17:00
- 2 場所：日林協会館（東京都千代田区六番町 7）5 F 中会議室
- 3 講演 演題：我が国のこれからの林業と林産の連携を考える
講師：秋田県立大学名誉教授・農学博士・技術士(森林/林産) 飯島 泰男氏
- 4 参加費：無料（会員以外の参加も歓迎します）
- 5 CPD：森林分野（JAFEE）2 CPD、日本技術士会 2 CPD の対象となります。
- 6 参加申込：準備の都合上、森林部門技術士会 事務局まで、事前にメールでお願いします。
事務局 E-mail：shin-gi@forest-pro.jp (Tel：03-6737-1231)
- 7 会場へのアクセス：会場となる日林協会館内にある日本森林技術協会の関連サイト（下記）を参考にしてください。
http://www.jafta.or.jp/contents/gaiyo_chizu/1_list_detail.html

以上

なお、研究例会の終了後、別会場にて講師を交えた交流会（参加費：3000 円程度）を計画しています。